

## 寄贈図書リスト

- ①ついに見えたブラックホール地球サイズの望遠鏡  
がつかんだ謎, 谷口義明, 四六判, 196ページ,  
2,500円+税, 丸善出版
- ②続・相対論の正しい間違え方, 木下篤哉, A5判,  
158ページ, 2,000円+税, 丸善出版

- ③新天文学ライブラリー第7巻 銀河団, 北山哲,  
A5判, 256ページ, 3,200円+税, 日本評論社
- ④湯川秀樹日記1945—京都で記した戦中戦後, 湯川  
秀樹著 小沼通二編, A5変形, 263ページ, 2,545  
円+税, 京都新聞出版センター
- ⑤時空図による特殊相対性理論, 齋田浩見, 菊判,  
224ページ, 3,200円+税, 森北出版,

## 月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)宛にお送りください。折り返し, 受領の連絡をいたします。

## 人事公募

宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所准教授

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は, 下記のとおり准教授 (教育職) の公募を行いますので, 広く適任者の推薦, 応募を求めます。

1. 公募職種および人数: 准教授 (教育職) 1名
2. 配属予定部署: 宇宙科学研究所宇宙物理学研究系
3. 職務内容および求める人物像

JAXA 宇宙科学研究所では, 宇宙物理学分野においては, 「宇宙の物質と時空の起源」, 「宇宙における生命の可能性」を理解することを目的とし, 特に, 宇宙初期からの宇宙の構造の形成過程とその普遍性・多様性の解明という主要課題にとりくむため, X線から赤外線, 電波まで多波長にまたがる観測手法を用いた衛星計画を推進しています。

本公募においては, 宇宙科学研究所が2020年代において進める衛星計画を用いた宇宙科学研究の実現に注力すると共に, 2030年代以降の基礎物理学分野・宇宙物理学分野のスペース実験計画を中心となって開拓し, そのための基礎となる技術開発研究の推進を主導しつつ, その発展を担う人材を求めます。

将来のスペースからの基礎物理学・宇宙物理学研究につながる基礎研究・技術開発のテーマとしては, 現在, 次のようなものが検討されています (\*).

- ・スペース重力波実験や太陽系外惑星観測など新

しい宇宙科学分野の基礎となる精密光学制御・信号制御や, または, 編隊飛行による科学ミッションなど工学研究の新たな発展にともなうスペース干渉計 (重力波, 赤外線, 電波など) などの開発研究

- ・X線分野, 光赤外線分野などの宇宙物理学研究ミッションにおいて, 視野・感度・分解能などにおいて突出した性能や効率をもたらす, 検出器システムや超軽量鏡を用いた望遠鏡の開発研究
- (\* ) 「宇宙科学探査技術ロードマップ (2019年版)」を参照したものと。

宇宙科学研究所では, 2030年代以降に中核をなす宇宙物理学ミッションについて, 学術コミュニティによる研究分野の発展と展望をふまえ, また, これまでの中核研究分野のみにとらわれることなく, 日本の宇宙科学の新たな分野を開く技術の発展, または, 突出した性能による観測技術の発展を活かした, 新たに基幹となる計画の策定を進めます。

本公募の対象となる准教授には, そのための基礎研究・技術開発の発展を主導的に担いつつ, 研究コミュニティとの連携やあるいは新たな研究コミュニティの起ち上げとともに, それを応用した実際の科学ミッションの策定にも活躍することのできる人材を期待します。

以上から, 本公募で採用される准教授には, 次のことが求められます。

- a. 宇宙科学研究所が将来の戦略的中型・公募型小型などのミッション候補として選定した (選定する) 計画の推進に参加してその実現に注力すること。
- b. 将来の中核ミッションを構想するために必要でありかつ自身が中心となって進める技術開発の段階的

な展望を具体的かつ明確に持ち、実践すること。

- c. 当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かしてJAXA内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献すること。

このような職務に鑑み、今回募集する准教授は、少なくとも次の要件を満たすものとします。

- ・宇宙で使用する観測機器の開発またはそれらを用いた科学研究、または、地上観測も含む宇宙物理学における観測・実験的研究において、優れた実績を有すること。
- ・大学院学生の教育・指導する能力を有すること。

#### 4. 募集要項

募集要項、応募の方法については、下記サイトをご参照ください。

JAXA 採用情報

[https://www.jaxa.jp/about/employ/educator\\_j.html#employ17126](https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html#employ17126)

<https://global.jaxa.jp/about/employ/index.html> (English)

募集要領

[https://www.jaxa.jp/about/employ/pdf/edu\\_2020\\_06.pdf](https://www.jaxa.jp/about/employ/pdf/edu_2020_06.pdf)

### 計 報

会員の平山智啓氏は2020年8月5日に逝去されました。満82歳でした。ご冥福をお祈り申し上げます。

#### 天文月報編集委員より

天文月報オンラインでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため思うように外出もできないこの時期に、多くの天文に興味を持つ方にお読みいただけますよう、発行後一年間は会員限定で公開している一部の記事を、すべて公開しております。普段はすぐに読めないシリーズや雑報などもお読みいただけます。少しでも多くの皆様にお楽しみいただけますよう、周りの皆様にお知らせいただければ幸いです。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol113** (6文字) の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一 (委員長), 市川幸平, 岩井一正, 江草芙実, 岡部信広, 押野翔一, 小高裕和, 嘉数次人, 小宮山裕, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 西塚直人, 秦和弘, 福井暁彦, 前原裕之

令和2年10月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2020年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)